

# ボーリング柱状図

調査名 砂防指定地内河川 中の村川4号 (C渓流) 通常砂防事業に伴う  
測量・地質調査・設計業務委託 (交付金)

ボーリングNo. 5 2 3 2 1 6 6 0 0 0

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Bor.No.4	調査位置	砂防指定地内河川 中の村川4号 (C渓流) 通常砂防事業に伴う 測量・地質調査・設計業務委託 (交付金)	北緯	34° 48' 01.4176"
発注機関	広島県北部建設事務所	調査期間	平成28年 9月20日～平成28年 9月21日	東経	132° 50' 10.5585"
調査業者名		主任技師		現代理人	
孔口標高	GH 185.16m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総掘進長	6.00m	度	0°	向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
使用機	試錐機 東邦製D0型 エンジン ヤンマー-NFD80型	鉋直	水平 0° 鉛直 90°	コ	ア
		ハンマー	半自動型	鑑	定
		ポンプ	東邦地下工機 BG-3C型	者	責
				任	任

標尺	標高	深度	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記	コア採取率 —*— (%)	最大コア長 —●— cm	RQD — [ % ]	岩級	孔内水位 /測定月日	標準貫入試験		原位置試験	室内試験	掘進状況			
																	深	打撃回数 /貫入量			掘進月	掘進時	孔径 /孔壁保護	給 /圧
1				暗褐							粘土主体でφ2-10mm程度の流紋岩片を含む。全体に粘性強い。粘土部は指圧で崩壊する。GL-0.00~0.10m間は草や根を混入する。GL-0.40m~0.50間、φ50mm程度の流紋岩類の垂円礫が2つ混入。	0	0	D	10/3 2/40	1.15	3/30	66 /ケーシング	200	70	0	無水 /0		
2		1.48														5/30								
3		2.15														11/30								
4	181.16	4.00														3.45	24/30							
5				D	IV	c	δ	3		DH級の流紋岩。コア芯部まで風化が進行。粘土化する。指圧で粉砕可能。岩片~風化塊状コアとして採取される。長石類が風化し白く変色している。	0	0	D	9/21	4.18	50/24	66 /W/M	50	100	1	清水 /11			
6	179.16	6.00													5.05	9/								
7		6.05													50/12	6.17						12/		